

様式第2号の1-②【(1)実務経験のある教員等による授業科目の配置】

※専門学校は、この様式を用いること。大学・短期大学・高等専門学校は、様式第2号の1-①を用いること。

学校名	トヨタ看護専門学校
設置者名	トヨタ自動車株式会社

1. 「実務経験のある教員等による授業科目」の数

課程名	学科名	夜間・通信制の場合	実務経験のある教員等による授業科目の単位数又は授業時数	省令で定める基準単位数又は授業時数	配置困難
医療専門課程	看護科3年課程	夜・通信	105単位	11単位	
		夜・通信			
		夜・通信			
		夜・通信			
(備考)					

2. 「実務経験のある教員等による授業科目」の一覧表の公表方法

<a href="https://www.toyota-mh.jp/nc/tokucho.html">https://www.toyota-mh.jp/nc/tokucho.html</a> (授業科目の概要>実務経験のある教員等による授業科目一覧)
--

3. 要件を満たすことが困難である学科

学科名
(困難である理由)

様式第2号の2-②【(2)-②外部の意見を反映することができる組織への外部人材の複数配置】

※ 様式第2号の2-①に掲げる法人以外の設置者（公益財団法人、公益社団法人、医療法人、社会福祉法人、独立行政法人、個人等）は、この様式を用いること。

学校名	トヨタ看護専門学校
設置者名	トヨタ自動車株式会社

### 1. 大学等の教育について外部人材の意見を反映することができる組織

名称	学校運営会議
役割	<p>学則第8条の定めにより、円滑な学校運営を図ることを目的と置く。 原則として、年2回開催するものとし、必要に応じ臨時にも開催出来る。</p> <p><b>【審議事項】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・運営に関する諸規則の制定・改廃に関する事</li> <li>・学校の教育方針に関する事</li> <li>・事業計画及び実施に関する事</li> <li>・予算計画及び実施に関する事</li> <li>・入学生の許可、単位認定、卒業認定に関する事</li> <li>・学生の賞罰に関する事</li> <li>・職員の人事に関する事</li> <li>・その他学校運営の重要事項</li> </ul> <p><b>【構成員の定数】</b> 2名以上 <b>【構成員の選任】</b> 校長が選任</p>

### 2. 外部人材である構成員の一覧表

前職又は現職	任期	備考（学校と関連する経歴等）
トヨタ記念病院 名誉院長	2017. 4. 1～未定	
トヨタ記念病院 事務長	2020. 3. 1～未定	
(備考)		

様式第2号の3 【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】

学校名	トヨタ看護専門学校
設置者名	トヨタ自動車株式会社

○厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表の概要

1. 授業科目について、授業の方法及び内容、到達目標、成績評価の方法や基準その他の事項を記載した授業計画書(シラバス)を作成し、公表していること。	
(授業計画書の作成・公表に係る取組の概要)	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・4月以降、前年度の「看護師教育の技術項目と卒業時の到達度」の見直し。</li> <li>・7月～翌1月 カリキュラム会議でマトリックスの検討と教育内容の精選を行い「教育課程の概要」(シラバス) および科目進度表を作成する。</li> <li>・翌1月、学校運営会議にて決裁。</li> <li>・4月入学式後、新入生へ配布。</li> </ul>	
授業計画書の公表方法	① 「教育課程の概要」(刊行物) ② <a href="https://www.toyota-mh.jp/nc/tokucho.html">https://www.toyota-mh.jp/nc/tokucho.html</a> (授業科目の概要>シラバス)
2. 学修意欲の把握、試験やレポート、卒業論文などの適切な方法により、学修成果を厳格かつ適正に評価して単位を与え、又は、履修を認定していること。	
(授業科目の学修成果の評価に係る取組の概要)	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・履修した授業科目の成績評価は、試験(筆記試験、レポート提出、実技試験)によって行う。認定の単位は各科とも100点満点とし、60点以上の場合、所定の単位が与えられる。</li> <li>・履修科目の成績評価を点数化し、全科目の合計点の平均点を算出する。(100点満点で点数化)</li> <li>・科目の認定については、年2回(前期、後期)行う。成績判定会議にて審議、運営会議にて報告を行う。</li> <li>・評価(成績証明書)の評価は以下の通りとする。              優(80～100) 良(70～79) 可(60～69) 及び不可とする。</li> </ul>	

<p>3. 成績評価において、G P A等の客観的な指標を設定し、公表するとともに、成績の分布状況の把握をはじめ、適切に実施していること。</p> <p>(客観的な指標の設定・公表及び成績評価の適切な実施に係る取組の概要)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・履修科目の成績評価を点数化し、全科目の合計点の平均点を算出する。(100点満点で点数化)</li> </ul>	
<p>客観的な指標の算出方法の公表方法</p>	<p><a href="https://www.toyota-mh.jp/nc/tokucho.html">https://www.toyota-mh.jp/nc/tokucho.html</a> 成績評価基準&gt;客観的な指標に基づく成績の分布を示す資料</p>
<p>4. 卒業の認定に関する方針を定め、公表するとともに、適切に実施していること。</p> <p>(卒業の認定方針の策定・公表・適切な実施に係る取組の概要)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・別表の定める科目の単位修得を受け、成績判定会議、運営会議を経て認定を受けた者。</li> <li>・欠席日数が、出席すべき日数の3分の1を超えない者。</li> </ul>	
<p>卒業の認定に関する方針の公表方法</p>	<p>① 「学則」 p.5 第6章 卒業 (刊行物) <a href="https://www.toyota-mh.jp/nc/tokucho.html">https://www.toyota-mh.jp/nc/tokucho.html</a> 卒業要件</p>

様式第2号の4-②【(4)財務・経営情報の公表（専門学校）】

※専門学校は、この様式を用いること。大学・短期大学・高等専門学校は、様式第2号の4-①を用いること。

学校名	トヨタ看護専門学校
設置者名	トヨタ自動車株式会社

1. 財務諸表等

財務諸表等	公表方法
貸借対照表	トヨタ自動車（株）公式企業サイト 投資家情報 株式・格付け情報 定時株主総会招集ご通知
収支計算書又は損益計算書	同上
財産目録	なし
事業報告書	トヨタ自動車（株）公式企業サイト 投資家情報 株式・格付け情報 定時株主総会招集ご通知
監事による監査報告（書）	同上（監査法人、監査役会監査報告書）

2. 教育活動に係る情報

①学科等の情報

分野		課程名	学科名	専門士	高度専門士		
医療		医療専門課程	看護科3年課程	○			
修業 年限	昼夜	全課程の修了に必要な総 授業時数又は総単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
3年	昼間	105/単位	単位時間 81/単位	単位時間 /単位	単位時間 24/単位	単位時間 /単位	単位時間 /単位
			単位時間/単位				
生徒総定員数		生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数	
120人		95人	0人	11人	107人	118人	

カリキュラム（授業方法及び内容、年間の授業計画）	
（概要）	
【基礎分野】	看護師としての幅広い教養を身につけ、科学的なものの見方やとらえ方を学びます。また、生命の尊厳を基盤に豊かな感性を養うと共に、看護の対象である人間を幅広く理解していきます。
【専門基礎分野】	人体を系統だて理解し、健康・疾病・障害とその回復について学びます。また健康支援や社会保障制度を理解し、臨床で活用できる知識を習得します。
【専門分野】	人間のライフスタイルを主軸に包括的かつ継続的な看護を学び、より臨床実践に近いかたちで知識・技術を習得します。
【実習】	看護の対象である人々の療養の場の多様化に伴い、病院に限らず、地域における多様な場で実習を行うことで実践的な能力を養います。
※教育課程の概要（シラバス参照）	

成績評価の基準・方法
(概要) <ul style="list-style-type: none"> <li>・認定の単位は各科目とも 100 点満点とし、60 点以上の場合、所定の単位が与えられる。</li> <li>・各科目の成績は、優 (80~100) 良 (70~79) 可 (60~69) 及び不可とする。</li> </ul>
卒業・進級の認定基準
(概要) <ul style="list-style-type: none"> <li>・別表に定める科目の単位修得を受け、成績判定会議、運営会議を経て認定を受けた者。</li> <li>・欠席日数が、出席すべき日数の 3 分の 1 を超えない者。</li> </ul>
学修支援等
(概要) <ul style="list-style-type: none"> <li>・国家試験対策として、特別講義の実施。</li> <li>・年間を通じて、校内および外注模試の実施と評価を行う。</li> <li>・学習不足者への個別対応。</li> <li>・健康相談員 (カウンセラー) の配置 (1 名)</li> <li>・随時、担当教員が相談を受け付ける。</li> </ul>

卒業生数、進学者数、就職者数 (直近の年度の状況を記載)			
卒業生数	進学者数	就職者数 (自営業を含む。)	その他
13 人 (100%)	0 人 (%)	13 人 (100%)	人 (%)
(主な就職、業界等) ※2023 年度実績 トヨタ記念病院、藤田医科大学病院、豊田地域医療センター			
(就職指導内容) <ul style="list-style-type: none"> <li>・就職試験対策の説明会実施 (面接・履歴書の書き方など)</li> <li>・就職マナー講座</li> <li>・SPI 問題集での試験対策の推奨</li> </ul>			
(主な学修成果 (資格・検定等) ) <ul style="list-style-type: none"> <li>・医療専門課程看護科「専門士」の称号</li> <li>・看護師国家試験の受験資格</li> <li>・保健師、助産師学校の受験資格</li> <li>・大学への編入学受験資格</li> </ul>			
(備考) (任意記載事項)			

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
76 人	3 人	3.9%
(中途退学の主な理由) 進路変更のため		
(中退防止・中退者支援のための取組) <ul style="list-style-type: none"> <li>・教員による面談 (本人・保護者)</li> <li>・相談員によるカウンセリングを実施</li> </ul>		

②学校単位の情報

a) 「生徒納付金」等

学科名	入学金	授業料 (年間)	その他	備考 (任意記載事項)
看護科	100,000 円	360,000 円	約 292,000 円	1 年次
	円	360,000 円	約 37,000 円	2 年次
	円	360,000 円	約 26,000 円	3 年次
修学支援 (任意記載事項)				
<b>【トヨタ記念病院奨学資金制度】</b> 条件：トヨタ記念病院が実施する学力試験にて選考（翌年次以降も、成績により貸与） 貸与額：30,000 円/月額（無利子） 返還免除：①卒業後、トヨタ記念病院へ就職し、1ヶ月勤務毎に1ヶ月分免除。 ②退学、トヨタ記念病院就職試験で不採用、他病院就職、国家試験不合格、途中退社等の場合は、その時点で全額又は残額を一括返還とする。				

b) 学校評価

自己評価結果の公表方法		
(ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法) <a href="https://www.toyota-mh.jp/nc/outline.html">https://www.toyota-mh.jp/nc/outline.html</a> (情報公開>自己点検・自己評価)		
学校関係者評価の基本方針 (実施方法・体制)		
<b>【主な評価項目】</b> I 教育理念・目的学則    II 教育目標    III 教育課程経営 IV 教授・学習・評価課程    V 経営・管理過程 VI 入学    VII 卒業・就業・進学状況    VIII 地域社会・国際交流 <b>【評価委員会の構成】</b> 委員の定数2名以上・委員の選出区分は企業 <b>【評価結果の活用方法】</b> 評価結果を踏まえ年度末中に改善策を審議。		
学校関係者評価の委員		
所属	任期	種別
トヨタ記念病院 総看護長	2020/4～未定	企業
トヨタ記念病院 看護室	2020/4～未定	卒業生代表
学校関係者評価結果の公表方法		
(ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法) <a href="https://www.toyota-mh.jp/nc/outline.html">https://www.toyota-mh.jp/nc/outline.html</a> (情報公開>学校関係者評価)		
第三者による学校評価 (任意記載事項)		

c) 当該学校に係る情報

(ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法)	
① <a href="https://www.toyota-mh.jp/nc/">https://www.toyota-mh.jp/nc/</a>	② 学校案内パンフレット (刊行物)